

第1回日本時間生物学会学術奨励賞選考結果

受賞者氏名 **岩崎 秀雄**

生年月日 昭和46年4月23日
所属・職 名古屋大学大学院理学研究科・助手、科学技術振興事業団CREST研究員併任
受賞対象研究題目 シアノバクテリアの概日時計の分子機構
選考理由 原核生物特にシアノバクテリアの生物時計分子機構の研究に大きな貢献をした。特に新しい時計遺伝子 *SasA* の発見はシアノバクテリアばかりでなく高等植物等の時計機構にも影響を与え、二成分情報伝達系の重要性を示唆した重要な発見である。今後も新しい時間生物学の発展に大いに貢献期待できる点も評価された。

受賞者氏名 **池田 真行**

生年月日 昭和41年11月5日
所属・職 (財)大阪バイオサイエンス研究所 研究員
受賞対象研究題目 体内時計ニューロンにおける長期細胞内Ca²⁺ダイナミクスの解明
選考理由 マウス視交叉上核スライス培養に蛍光タンパクのCa²⁺センサー遺伝子を導入し、単一ニューロンのCa²⁺イメージング法並びにそれらを多電極アレイ上で長期培養する手法を開発した。この手法を用いて小胞体Ca²⁺ストアからの周期的Ca²⁺放出がSCNニューロンの発火に重要な事示した画期的な研究である。今後も新しい時間生物学の発展に大いに貢献期待できる点も評価された。

今回の上記公募の件につき、晴れの第1回の受賞者を上記のように決定しましたので、ご報告致します。

選考委員長

石田 直理雄 (産業技術総合研究所)

選考委員

海老澤 尚 (埼玉医科大学)

海老原 史樹文 (名古屋大学)

大川 匡子 (滋賀医科大学)

深田 吉孝 (東京大学)